

児童発達支援 みんな便り 2号

「児童発達支援みんな」では、児童発達支援／放課後等デイサービス／保育所等訪問支援の事業を行います。



お耳と補聴器・人工内耳のこと

補聴器や人工内耳は、きこえを助けるデバイスです。きこえにくさがある場合は、非常に役に立つ有効な機器です。しかし、生まれてすぐに赤ちゃんに難聴の診断がおりることはほとんどありませんので、補聴器や人工内耳をつけ始めたときがお耳の誕生日とよく言われます。

ただし、補聴器や人工内耳をつけても普通のきこえ(健聴)になるわけではありません。それは機器の限界もありますが、それまできこえに対して鈍感だった部分に積極的に周りが働き掛けていく必要があるからです。大人であれば、機器に慣れるために自分で気を付けていくことができますが、赤ちゃんや小さい子の場合はそういうわけにはいきません。周りの配慮が非常に大事になります。



保護者の方からよく聞かれる困りごととして、なかなか補聴器をつけてくれない、つけてもあまり効果が感じられない、どんなふうに話し掛けたらいいかわからない、機器の使い方がよくわからないなどのことがあげられます。また人工内耳をつけることを選択すれば、様々な検査を実施して入院、手術、その後のリハビリと長い道のりがあります。保護者の方が不安になることがたくさんあると思いますが、みんなではその都度、お子さんの発達段階、きこえ方(聴覚の活用)に合わせて、支援していきます。聾学校(聴覚特別支援学校)の教員経験のある者や言語聴覚士が具体的にアドバイスいたします。

中には嫌がらずに補聴器や人工内耳をつけ、順調に育っていくお子さんもいらっしゃいますが、その場合でも全てきこえているとは言えず、ことばの発達に不利であることは否めません。どんなところに気を付けたらよいか、ちょっとしたコツやポイントを知っておくことは大切です。



フォローお願いします



HP



X



Instagram

児童発達支援事業所/放課後等デイサービス/保育所等訪問支援
児童発達支援みんな

〒950-0922

新潟市中央区山二ツ5丁目1番22号

TEL : 025-384-0386 / FAX : 025-384-0393

MAIL : minna.satouta@gmail.com

児童募集中!